広報板

◎テラツクスカー誕生

東武電車に新ロマンスカー、デラツクス特急が生まれた。この車は、東武が一億八千万円をかけて作つた近代的六両編成のもので、外観はエンジとクリーム色のツートンカラー、ドアーはマジック式、そのうえ自動温度調節器つきで、三両目にはサンルームがあり、ジユークボツクス、電話までついているという、文字どおりのデラツクス電車。

十月七日には開通式が行なわれ、日光小学校鼓笛隊をはじめ市内小中学生、関係者、市民の観迎の中を、著名人として石黒敬七氏を先頭に、紹待者多数が来晃し、公会堂で被露式が行はれた。秋の観光シーズンにさきがけて完成した、このデラツクスカーの活躍が期待される。

◎保育所運動会

日光保育所の運動会は十月五日、好天に恵まれて楽しい半日を過したが、この運動会には、民生委員協議会、市議会、御幸町婦人部、安川町婦人部、石屋町木村寛氏、稲荷町米川金一氏などから物心両面の援助があつた。

（写真は、日光保育所の運動会）

「私がどこに居るか？ですつて、下水道の中なんです。場所は東武駅前、くさい水と、ぎつしりつまつたごみ。体になわをつけて、命がけで作業するんです。十月二十五日のときは、どうにもゴミがとれず、消防車を出動させ、汚水約二千六百ガロン（五十五石）を汲上げたのです。このときは二日がかりで作業員延十六人、取り出したゴミは二百八十キロ。どろどろの汚水、ぎつしりつまつたゴミ。息のつまりそうな下水道に命がけでもぐつて出すのです。市内を流れる下水道、河川、湖沼など、なんの気なしに投げ込むゴミが、こんなにたまるんです。一人一人がそれさえやめれば、下水道はきもちよく流れるんですがね。ゴミを投げすてることは清掃法第二十四条で、三万円以下の罰金、拘留、科料に処せられます。御参考までに。

◎米の配給制度改正

十一月一日から、米の配給制度が一部改正される。これまで、一人一ケ月六キログラムの配給量が、八キログラムになり、傾斜配給制度が廃止になる。新主食購入通帳はすでに各登録店に送つてあるので、配給の時に交換する。人員に異動がある場合は、新通帳に住民登録のうつしをそえて、市役所に届け出る。また米の販売所を変更したい人は、十一月十七、十八日に市役所、各支所出張所で受けつける。

◎店舗改造資金融資

中小商業店舗改造資金融資制度といふのがあつて、店舗施設を改善しようとするときは、県が三十万円まで貸付ける。

資格としては、県内に一定の店舗をもち、三年以上同一事業を営んでいること。常時使用する従業員数が、家族従業員を含めて、二十人以下であること。物品販売業（製造、加工、修理との兼業を含む）飲食店業（大衆食堂及びこれに準ずるもの）サービス業（クリニング、理容、美容）などを営むもので、県税を完納していること。商店診断を受けたもの（過去二年以内に受診したもの）

以上の資格があり、融資を受けようとするかたは、市役所経済課にお問合せください。

◎米の出荷順調

日光市の今年の産米予想収穫高は、約六千五百俵が見込まれているが、そのうち政府売渡し数量は、約二千四百俵で、すでに九月から米の出荷がはじまつている。出荷はすこぶる順調で、米質も良好。所野地区では、予約数量二百二十一俵を十月二十日に全量出荷する好成績で、等級も二、三等の上米が多く、江ノ久保の竹沢敬一郎さんは十月十日の初出荷に、全量出荷という早期出荷新記録を作つた。

（写真はほこび込まれる米俵の山）

◎消防署から

火災シーズンをまえに、日光消防署では、次のことを強く望んでいる。

◇火災を発見した時は、ためらわずに、すぐ一一九番に通報する。

◇消火栓や貯水槽から五メートル以内には、品物や自動車などを置き放しにしないこと。

◇貯水池や消防器具置場から三メートル以内にも品物や自動車などを置き放しにしない。

◇側溝その他、流水に、ごみなどを放り込まないこと。

◇大量に煙を出し、火事にまぎらわしいような燃き火をする時は、事前に届け出ること。

◇火災警報や、強風注意報などの発令中の、屋外での燃き火は禁止されている。

◇火災現場では、用のない人は近寄らないこと。

◎狂犬病予防注射

先日秋の狂犬病予防注射を実施したが、その時注射を受けなかつた人のために、次の日程でふたたび実施される。

◎十一月十一日、清滝地区（10～11）小島牛乳店裏。中宮祠地区（2～3）中宮祠出張所前

◎十一月十二日、西町地区（10～11）公会堂。東町地区（1～2）グランド。

◎寄付受入

二社一寺代表、喜田川清香殿より救急車購入費として、二十五万円（七月二十五日）

◎畜産共進会

昨年に引続き第二回の共進会が、上都賀管内各市町村の主催で、十一月二十九日鹿沼市御殿山でひらかれる。この共進会には、優秀な家畜が多数出陳される。

◎テニス大会

十月二十三日、所野市営テニスコートで、市内中学生および教職員テニス大会がひらかれた。優勝者は、（中学生男子の部）、田中勝、福田雅行（小来川中）（中学生女子の部）、菊地トシ子、三沢芙智子（日光中）

昭和35年国勢調査

町内別男女人口数および世帯数　（昭和35年10月1日現在）

区分	世帯	男	女	計
湯元	88	191	227	418
中宮祠	396	1,023	1,064	2,087
細尾	254	575	522	1,097
清滝新町	517	1,196	1,196	2,392
清滝細尾四丁目	221	456	448	904
〃三丁目	301	577	588	1,165
〃二丁目	233	492	517	1,009
〃一丁目	158	297	321	618
清滝安ケ丘戸建町	146	284	394	678
清滝中禅寺町	57	191	123	314
清滝丹勢町	158	330	290	620
清滝町	30	62	77	139
清滝和の代沢町	278	557	622	1,179
清滝安の良沢町	738	1,630	1,707	3,337
久次良町	173	324	337	661
花石町	143	287	319	606
四軒町	46	93	124	217
袋中町	48	89	86	175
板本挽町	54	108	120	228
大下工町	119	233	245	478
安山本町	77	164	168	332
萩上川町	52	99	111	210
中垣内町	136	294	354	648
下面町	107	206	218	424
御石鉢町	34	63	59	122
稲石石町	65	156	215	371
荷鉢幸町	74	178	162	340
〃	272	501	547	1,048
松相原町	247	524	519	1,043
東宝一丁目	157	303	367	670
七野二丁目	189	350	412	762
和所一丁目	180	398	417	815
山三丁目	110	247	257	504
東宮原町	294	579	637	1,216
南生和	173	344	404	748
中久	100	189	247	436
西来	71	130	154	284
町来	148	348	382	730
町来	77	192	205	397
町来	57	180	206	386
町来	194	449	458	907
町小	73	239	233	472
町小	50	146	140	286
町小	105	229	266	495
町小	60	130	143	273
町ケ	83	181	233	414
町	73	183	174	357
原	36	101	95	196
他	29	101	39	140
合計	7,481	16,199	17,149	33,348

日光1,265番地、その

1. 町名区分は行政区画町名別地番表による（昭和29.2.11市制施行により町名新設）
2. 昭和35年国勢調査結果概数で総理府統計局で公表される確定数と違う場合がある。

ともしび

鉄道事故の絶滅を!!

勝島亥三雄

去年の踏切事故は、全国で二千八百六十二件、死者八百三十五名、負傷者千三百三名、その損害額は、三億三千万円の多きにのぼつている。この事故は、数字でもわかるように負傷者に比較して、死者の割合が高く、また負傷者も重傷者が非常に多い。しかも年ごとにふえていくのが実状だ。高鉄管内だけに例をとつても、今年の上半期は、去年の同期に対して、十三件も多く、七十七件に達している。

踏切事故は、踏切で一旦停止をしないことが、原因の大半をしめている。

わずか一分か三十秒の時間を惜しんだために、尊い命を失つたり、生れもつかぬ不具の身となつてしまう事実を、もつと真剣に考へたい。

踏切では必らず一旦停止を実行しよう。そして一日も早く、この恐ろしい事故を無くしたいものである。

今年の八月十八日、山陽線で貨物列車が脱線し、三十七時間も不通になつた事故があつた。原因は線路上に石を置いたためで、このような事故が、東北本線の古河と間々田の間でも起つた。みんな子供が石を置いた、いたずらが原因になつている。

ほんのちよつとしたいたずらが、国鉄ばかりでなく、お客や貨物にまで、多くの損害を与える結果となり、しかもこの事故は、故意にもとずくものなので、当然損害は賠償しなければならない。莫大な賠償金をかかえて、困つている保護者の方も少なくないと聞いている。

さささいないたずらから、重大な結果を起さないよう、子供たちにも、こうした指導を常に心がけていただきたいと思う。

（国鉄日光駅長）

原稿募集

「ともしび」欄の原稿を募集します。ただし、建設的意見に限ります。字数六百字以内、締切毎月十五日